

## 子どもの自由な学び場

# 家庭でも、学校でもない、子ども第三の居場所



## 今春、新しい「居場所」誕生

4月2日、学校以外の学びの場を求める子どもや、家の他にも温かなつながりを求める子どものための第三の居場所「子どもの居場所コンテ」の開所式が行われました。社会をいきぬく力を育てる同施設の、特色や取組みについて紹介します。



## 子

子どもの居場所コンテでは、昼間は不登校支援（フリースクール）、夕方は放課後の居場所事業として、学習支援や生活習慣改善支援を行い、社会をいきぬく力を育みます。教員免許や社会福祉士、保育士、看護師などの資格をもつスタッフが在籍し、子どもと保護者の相談にも対応します。

施設を運営する（一社）茨城サドベリースクール代表理事の田中邦東<sup>たなかくにと</sup>さんは「前職の教員生活はとても充実していましたが、不登校などで苦しい思いをしている子どもたちのために、自分にできることをしたいと思いました」と団体立ち上げの決意と経緯を話します。



屋外での活動の風景

田中さんは「ここでは決められたカリキュラムはなく、子ども自身で何をして過ごすかを決めます。子どもたちがミーティングで施設の運営を話し合い、自分たちで決めたルールの下で過ごします。また、高齢者や地域の人との交流の場を設け『一部の人だけの特殊な場』にしないようにしていきます」と施設のあり方を教えてくださいました。



ミーティングの様子

同施設の開設にあたっては、市は（公財）B & G財団（前田康吉<sup>まえだこうきち</sup>会長）から最大9,640万円の助成交付決定を受け、市を通じて同団体へ支援が行われます。全ての子どもたちの未来が明るくひらかれていくことが期待されます。

## 子どもの居場所コンテ

**場所** 西方 1452 番地 1 **定員** 各事業 20 人

**活動** ①不登校支援事業 ②放課後の居場所事業

学習・生活支援／食事提供／集団探究活動／保護者相談・支援など

**【問】**（一社）茨城サドベリースクール ☎ 38-2188



詳しくはこちら



田中 邦東代表理事